

スリッパ―クラッチキット　取扱説明書

商品番号：０２－０１－０１０８
（フリクションディスク／クラッチプレート付属）
：０２－０１－０１０９

適応車種およびフレーム番号
Ｎｉｎｊａ２５０Ｒ：ＥＸ２５０Ｋ－Ａ００１５２～
Ｎｉｎｊａ２５０　：ＥＸ２５０Ｌ－Ａ０００４９～
：ＥＸ２５０Ｌ－０００００１～０１１０００
Ｚ２５０　：ＥＲ２５０Ｃ－Ａ０００４８～
：ＥＲ２５０Ｃ－０００００１～

・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

特　徴

○エンジンブレーキ時にクラッチがスリップする事により必要以上のバックトルクを軽減し、後輪のホッピングが起こりにくくなり操縦性が向上します。

ご使用前に必ずお読み下さい

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は上記適応車種、フレーム番号専用品です。上記以外の車両には取り付け出来ません。
◎この説明書やサービスマニュアルは、基本的な技術や知識を持っている人を対象としていますので、技術や知識を持っていない人が作業を行った場合、正しく組み付け出来ない場合があり、部品を破損させる場合がありますので、ご注意下さい。
◎クラッチプレート、フリクションプレート、スプリングの再使用を前提としたキットですが磨耗、損傷がある場合はカワサキ純正部品を別途ご購入下さい。
プレート（フリクション）Ａ：１３０８８－００３８
プレート（フリクション）Ｂ：１３０８８－００３９
プレート（クラッチ）：１３０８９－００２１
スプリング：９２１４５－０５３１

 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）

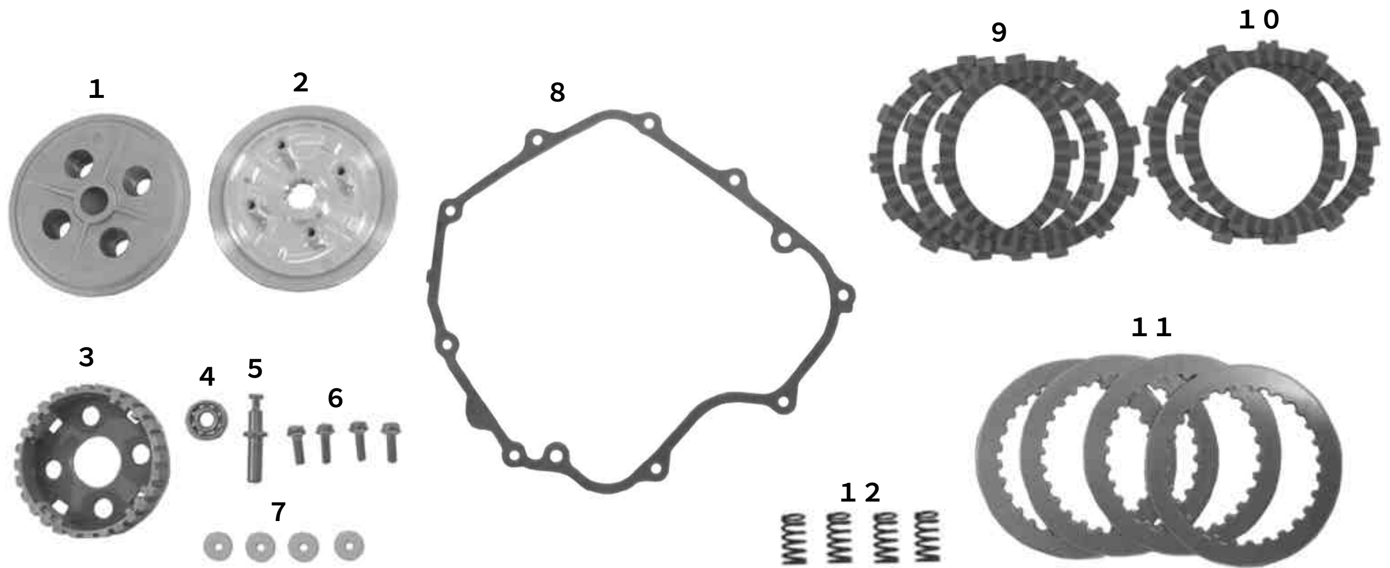
 警告　この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

Feb./16/ 15

～商　品　内　容～



番号	部　品　名	個数	リペア品番	入数
※ １	プレッシャープレート	1	２２３５１－ＪＢＫ－Ｔ００	1
※ ２	クラッチハブＣＯＭＰ.	1	２２３６０－ＪＢＫ－Ｔ００	1
※ ３	クラッチセンターＣＯＭＰ．	1	２２１２０－ＪＢＫ－Ｔ００	1
※ ４	ラジアルボールベアリング　６００１	1	００－００－００２１	1
※ ５	ロッド	1	００－０２－０３４８	1
※ ６	フランジボルト　６×２２	4	００－０２－００９８	4
※ ７	ワッシャ　６×２０×1.6	4	００－００－０５７５	4
※ ８	クラッチカバーガスケット	1	００－０２－０３５０	1
９	フリクションプレートＡ	3	００－０２－０３４５	1
１０	フリクションプレートＢ	2	００－０２－０３４６	1
１１	クラッチプレート	4	００－０２－０３４７	1
１２	スプリング	4	００－０２－０３４９	1

※印は０２－０１－０１０９の商品内容を示しています。

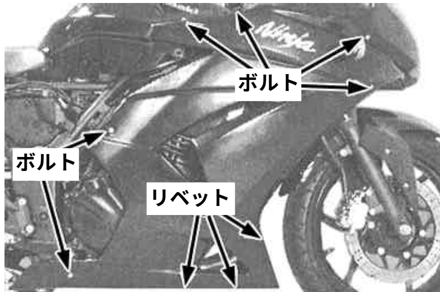
リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

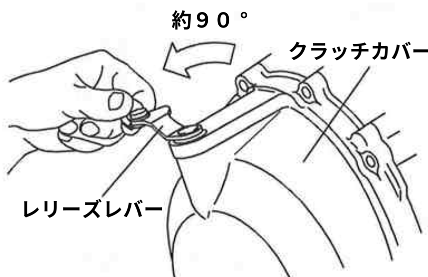
～取　り　付　け　要　領～

取り外し

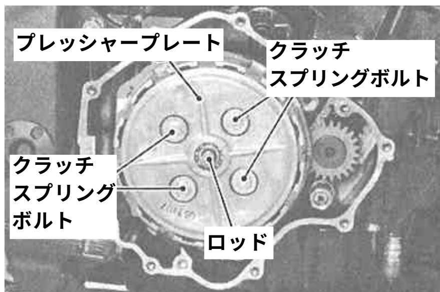
○マニュアルを参考にしてエンジンオイルを抜き取る
○右サイドカバー、右ロアカウリングを取り外す。



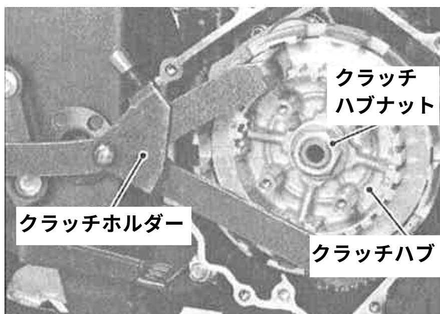
○レリーズレバーを後方に約９０゜回しクラッチカバーを取り外す。



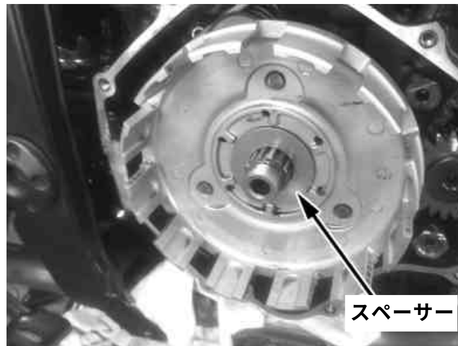
○クラッチカバーガスケットを取り外す。
○クラッチスプリングボルトを対角に２～３回に分けて緩める。
○クラッチスプリング、クラッチスプリングプレート、フリクションプレート、クラッチプレートを取り外す。



○専用工具を使用して、クラッチハブを保持しながらクラッチハブナットを緩める。
専用工具　カワサキ純正番号
：５７００１－１２４３
○クラッチハブを取り外す。

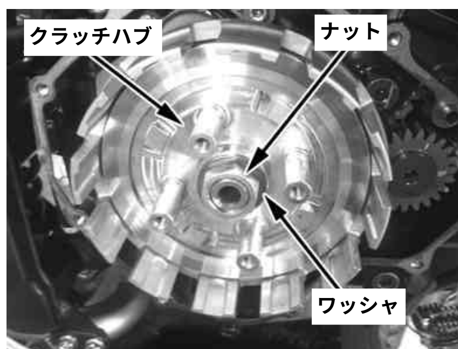


○クラッチハウジング側にスペーサーが付いているか確認する。



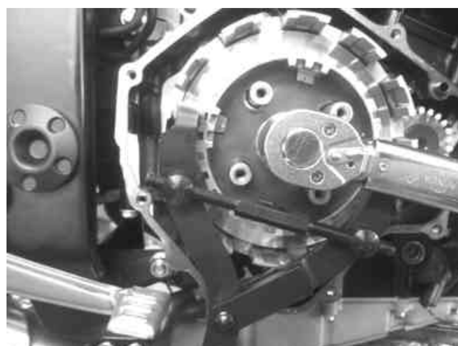
取り付け

○クラッチハブ、ワッシャを取り付けナットを仮締めする。



○クラッチセンターを取り付け、専用工具を使用してクラッチセンターを保持しながらクラッチハブナットを指定トルクで締め付ける。
専用工具　カワサキ純正番号
：５７００１－１２４３

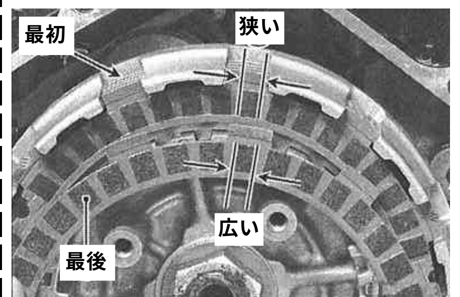
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１３２Ｎ・ｍ
（１３.５ｋｇｆ・ｍ）



○フリクションプレートとクラッチプレート全周にエンジンオイルを塗布する。



○フリクションプレート、クラッチプレートの順で交互に取り付ける。
※最初と最後のフリクションプレートはＢを使用。（ブロックは他のプレートよりも広い。）

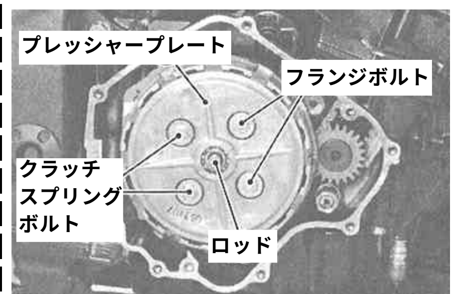


○ベアリング、ロッドにエンジンオイルを塗布しプレッシャープレートに取り付ける。

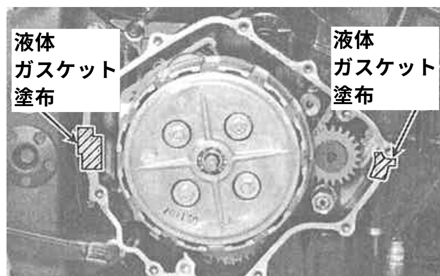


○プレッシャープレート、スプリングを取り付ける。
キット付属のフランジボルトを対角に２～３回に分けて指定トルクで締め付ける。
※指定トルク以上で締め付けると、クラッチハブが破損するので注意する事。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１２Ｎ・ｍ（１.２ｋｇｆ・ｍ）

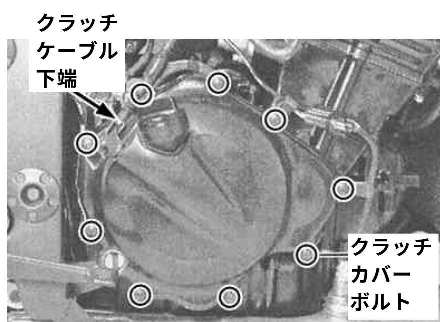


○クランクケース合わせ面がクラッチカバーガスケットに接する部分に液体ガスケットを塗布する。
クラッチカバーとクランクケース合わせ面を脱脂し、クランクケースにキット付属のガスケットを取り付ける。
※ノックピンが所定の位置にあるか確認する事。



○クラッチケーブルをレリーズレバーに取り付ける。
クラッチカバーを取り付けクラッチカバーボルトを締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：９．８Ｎ・ｍ（１．０ｋｇｆ・ｍ）

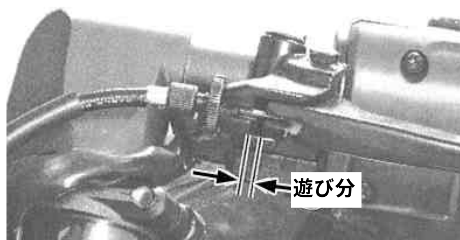


○エンジンオイルを規定量注入する。
容量：
１．３Ｌ
（フィルターを取り外していない時）
１．６Ｌ
（フィルターを取り外した時）
１．７Ｌ
（フィルターの完全分解、乾燥時）

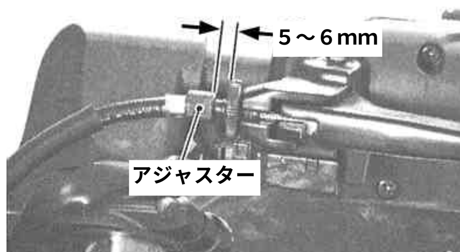
クラッチレバーの遊び調整

○遊び分だけクラッチレバーを引く。
レバーとレバーホルダーのクリアランスを測定する。
※クリアランスが広過ぎるとクラッチが切れにくい。狭過ぎるとクラッチがかみ合いにくい。どちらの場合も調整する。

［クラッチレバーの遊び］
標準値：２～３ｍｍ



○クラッチレバーの遊びが標準値に収まらない場合、アジャスターを回し、ねじ部が５～６ｍｍ見えるようにする。



○クラッチケーブル下端のダストカバーをずらす。
ケーブルホルダーの両側の調整ナットを一杯まで緩める。
クラッチアウターケーブルを強く引っ張り、調整ナットをケーブルホルダーに対し締め付ける。
ダストカバーを元の位置に戻す。
クラッチレバーのアジャスターを、遊びが適正になるまで回す。
※アウターケーブルがアジャスターの穴の縁に引っ掛かっていないか確認する。
調整後、エンジンを始動し、クラッチが滑らないか、きちんと切れるか点検する。



株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４－００６９　大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７　FAX ０７２１－２４－５０５９
お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１－２５－８８５７
URL http://www.takegawa.co.jp